

本の情報	内容
<p><b>『おかあしゃん。はあい。』</b></p> <p>くすのきしげのり さく 岡田 千晶 え 佼成出版社 2015.6</p> <p>1111063872</p>	<p>「おかあしゃん。」「はあい。」 「おかあしゃん。」「はあい。」… 小さな女の子とお母さんは、朝起きてからお着替えの時も、ごはんの時も、保育園でも、お手伝いの時も、そして夜おやすみの時にも「おかあしゃん。」「はあい。」…。とてもシンプルで何度も繰り返されるやり取りだけれども、これは女の子とお母さんにとって、とても大事なかけがえのない時間なのです。</p>
<p><b>『はだかんぼ！』</b></p> <p>マイケル・イアン・ブラック 文 デビー・リドパス・オーイ 絵 青山 南 訳 ひさかたチャイルド 2015.6</p> <p>1111060306</p>	<p>「みんなみてみて、ぼくはだかだよ！きゃっほー！」ぼくはお風呂から飛び出すと、はだかのまま階段を走り下り、大好きなクッキーをばくり。ママは服を持って追いかけてくるけど、パンツもシャツもくつしたもいらない！でもマントはいいんだ。だってかっこいいスーパーヒーローになれるんだもん！はだかさいこう、でも…何だかからだが冷えてきちゃったなあ…。元気いっぱいな男の子のおはなしです。</p>
<p><b>『おおきなおおきなにんじん』</b></p> <p>刀根 里衣 絵・文 小学館 2015.6</p> <p>1111067530</p>	<p>ある日、6匹のウサギの兄弟が、畑でおおきなおおきなにんじんを見つけました。自分たちの体よりずうっと大きなにんじん。うさぎの兄弟はそのにんじんを掘り起こして、なにができるか考えることにしました。船？飛行船？お花畑？それからそれから…さて、みんなが一番にっこりする使いみちは何でしょうか？ウサギの兄弟の想像が、優しくて幻想的な世界の中で魅力的に描かれています。</p>
<p><b>『かもめたくはいびん』</b></p> <p>いしい ひろし 著 白泉社 2015.7</p> <p>1111071328</p>	<p>港町にかもめの宅配便やがありました。お店はいつも大忙し。そこで店長さんは新しいかもめを雇おうとしました。ところがやって来たのはかもめでなく、何とペンギン！大きくて目つきがすどいペンギンをみんなこわがるので仕事になりません。店長さんはほとんど困ってしましますが、ペンギンは配達をやりたいと言います。ペンギンとカモメの店長さんとのとぼけたやり取りが楽しい一冊です。</p>
<p><b>『アンドルーのひみつきち』</b></p> <p>ドリス・バーン 文・絵 千葉 茂樹 訳 岩波書店 2015.7</p> <p>1111076075</p>	<p>アンドルーはいろんなものを作るのが大好き。身近にあるものでヘリコプターやメリーゴーランドまで作ります。それなのに両親や兄弟からは怒られてばかり。とうとうアンドルーは家出をしてしまいます。「じぶんだけの、ひみつきちをつくるぞ」向かった先は村から遠くはなれた原っぱ。そしてでき上がったひみつきちに、アンドルーの仲間たちが次々とやって来ます。黒一色の繊細なタッチのペン画が、子どもたちの様子を生き生きと伝えます。</p>
<p><b>『あなたこそたからものけんぼうのえほん』</b></p> <p>いとう まこと ぶん たるいし まこ え 大月書店 2015.5</p> <p>1111046693</p>	<p>みんなおなじで、みんなちがう。だれもが、ひとりのひととして、たいせつにされる。このことを、「こじんのそんちょう」というよ。(本文より) この絵本では一人一人を花に見立てて、日本国憲法の基本的な考え方について、小さい子どもにも分かりやすく、やさしい言葉で語っています。憲法が何を大切にしているのかについて考え、学ぶきっかけになる一冊です。大人向けの解説もあります。</p>